

FSB 4・6(T)・8(T)／DV12SB／ビデオ15SB フルードヘッド



製品コード	FSB4 0307	FSB6 0407	FSB6T 0405	FSB8 0707
	FSB8T 0705	DV12SB 1205	ビデオ15SB 1505	

Copyright © 2015

著作権の所有について(原版:英語)

あらゆる国、地域において、本書の著作権を所有します。本書の内容の検索システムへの保存、送信、複写、複製は、写真複写、写真、磁気またはその他の記録を含むがこれに限らないいかなる方法においても、Videndum Group plc.の書面による合意および承認なく行うことはできません。

免責事項

本書に記載の情報は、本書の印刷時点では正確と信じられている情報です。Videndum Videocom Ltdは、本書に記載の情報および仕様を予告なく変更する権利を有します。変更内容は本書の改訂版に反映されます。

弊社は、本書を定期的に改訂して、製品仕様や特性の変更を反映するよう努めています。弊社製品の重要な機能に関する情報が本書に記載されていない場合は、ご一報ください。本書の最新版は、弊社ウェブサイトからご利用いただけます。

Videndum Videocom Ltdは、予告なく本製品のデザインおよび機能を変更する権利を有します。

商標

すべての製品の商標および登録商標はVidendum Group Plc.の所有物です。

その他すべての商標および登録商標は、それぞれ各社の所有物です。

発行者

Videndum Videocom Ltd

目次

安全上の注意事項	4
安全上の注意事項／本書について	
／保証規定	5
各部の名称	6
FSB4・FSB6・FSB8	6
FSB6T・FSB8T	7
DV12SB・ビデオ15SB	8
設置	9
パンバーの取り付けおよび位置調整	9
タッチバブル水準器	9
ヘッドの水平化	9
カメラプレートの取り付け	9
カメラバランス調整	10
重心の追加調整	11
カウンターバランスの調整	11
ドラッグの調整	11
ブレーキ	11
電池の装填	12

アクセサリー	12
カメラプレート(FSB4、FSB6、 FSB8用)	12
カメラプレート(FSB6T、FSB8T、 DV12SB、ビデオ15SB用)	12
C.O.G(重心位置)補正プレート	13
パンバー	13
保守／通知事項	14
技術仕様	15

このたびはザハトラーカメラサポート製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

製品のご使用前に、必ず本取扱説明書をよくお読みになり、製品を正しくお使いください。また、本書は必要な時にいつでも参照できるよう、大切に保管してください。

安全上の注意事項

ここには、本製品の安全な取り付けおよび取り扱いに関する重要な情報が記載されています。本製品を使用する前に、必ずよくお読みください。安全な取り扱いのために、下記の注意事項を遵守してください。安全な取り扱い方法を理解してから、本製品を使用してください。この本書を保管し、必要なときに参照してください。

本書に使用されている警告マーク

本書には、安全上の注意事項が記載されています。人身傷害の危険や本製品の損傷を回避するために、安全上の注意事項を遵守してください。



死亡または重症などの人身傷害のリスク、あるいは他人に同様の危害を加えるリスクがある場合、三角形の警告記号が付された「警告！」コメントが表示されます。また製品、関連機器、プロセスや周囲環境に損傷を与えるリスクがある場合、同様に「注意！」と言うコメントが表示されます。

健康と安全



人身傷害、または他者への危害につながる危険があります。すべての職員が十分に訓練され、正しい手動の取り扱い手法および健康と安全に関する規制を順守する必要があります。使用する国または地域の関連機関の責任の下に、いかなる時にも安全な作業習慣を徹底します。

取り付けと設置



警告！ フルードヘッド、およびその積載物から成る複合体を支持できない三脚には、フルードヘッドを取り付けしないでください。



警告！ 指が挟まれる恐れがあります。フルードヘッドのプラットフォーム部(トッププレート/バランスプレート)下部とボディ上部との間に指を入れないでください。



注意！ カメラを取り付けた状態で三脚を使用していない場合や、三脚上でフルードヘッドの水平出しを行う場合は、ヘッドのパンブレーキとチルトブレーキを必ずロックしてください。



注意！ フルードヘッドの取り付け時や取り外し時、あるいは三脚の高さや脚位置の調整時には、カメラをしっかりと押さえてください。



注意！ カウンターバランスやカメラ位置の調整時には、パンバーから絶対に手を放さないでください。また、パンバーを使用して三脚やフルードヘッドを持ち上げたリ移動したりしないでください。



注意！ パンバーには重いものを取り付けしないでください。



注意！ 運搬の際は、必ず事前にカメラを取り外してください。



注意！ タッチ&ゴー ロックシステム仕様のフルードヘッドにカメラプレートを装着する際は、クイックリリースレバーの可動範囲に指を置かないでください。カメラプレートがロックされる瞬間に、リリースバーが勢いよく戻されるため、指などがはじかれる危険性があります。

安全上の注意事項／本書について／保証規定



注意！ カメラを取り付けた状態で、フルードヘッドのクランプノブやパンブレーキ／チルトブレーキ、カメラプレート固定ノブ／バランスプレート固定ノブなどを緩める際は、カメラがフルードヘッドにしっかりと固定され、三脚から脱落する可能性がないことを確認してから行ってください。



注意！ 三脚を運搬する際は、必ずパン／チルトドラッグダイヤルを「0」（フリー）に設定してください。

保守



警告！ 認定外の部品やアクセサリを取り付けたり、認定外のサービス担当者が修理を行ったりした場合、製品の安全性に悪影響を及ぼす恐れがあります。製品保証条件も無効になる可能性があります。



注意！ 電池交換の際は、本製品で使用することが推奨されたのと同じまたは同等タイプの電池のみを使用してください。

本書について

本書は、フルードヘッドの正しいセットアップ、操作、および保守の手順を示す目的で作成されています。

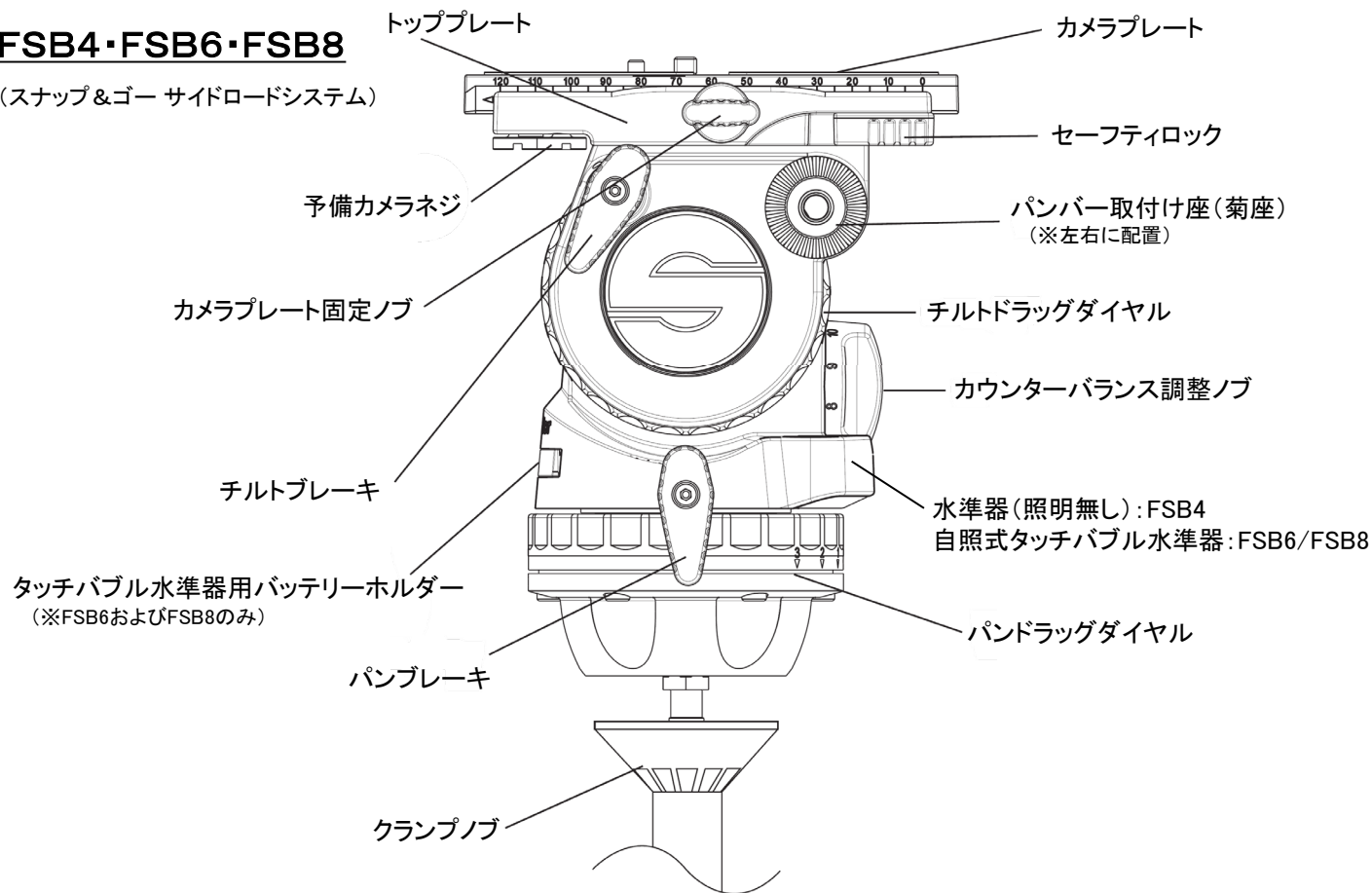
保証規定

- 本製品の保証期間は1年間です。
- 製品保証に関しましては、製品に添付された保証規定をご参照ください。
- 同梱の延長保証はがきをご返送いただきますと、保証期間が1年間延長され、計2年間になります。

各部の名称

FSB4・FSB6・FSB8

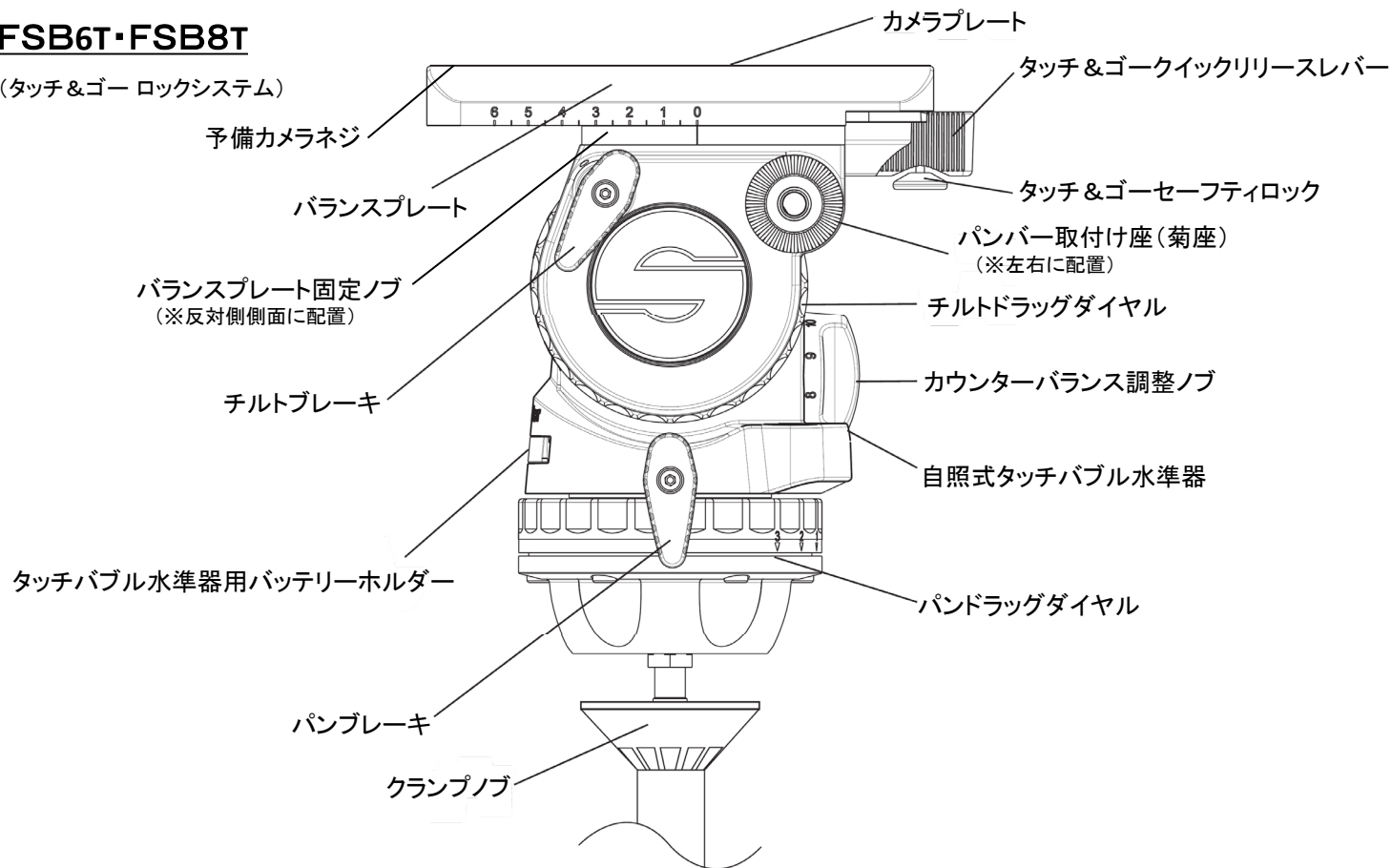
(スナップ&ゴー サイドロードシステム)



各部の名称

FSB6T・FSB8T

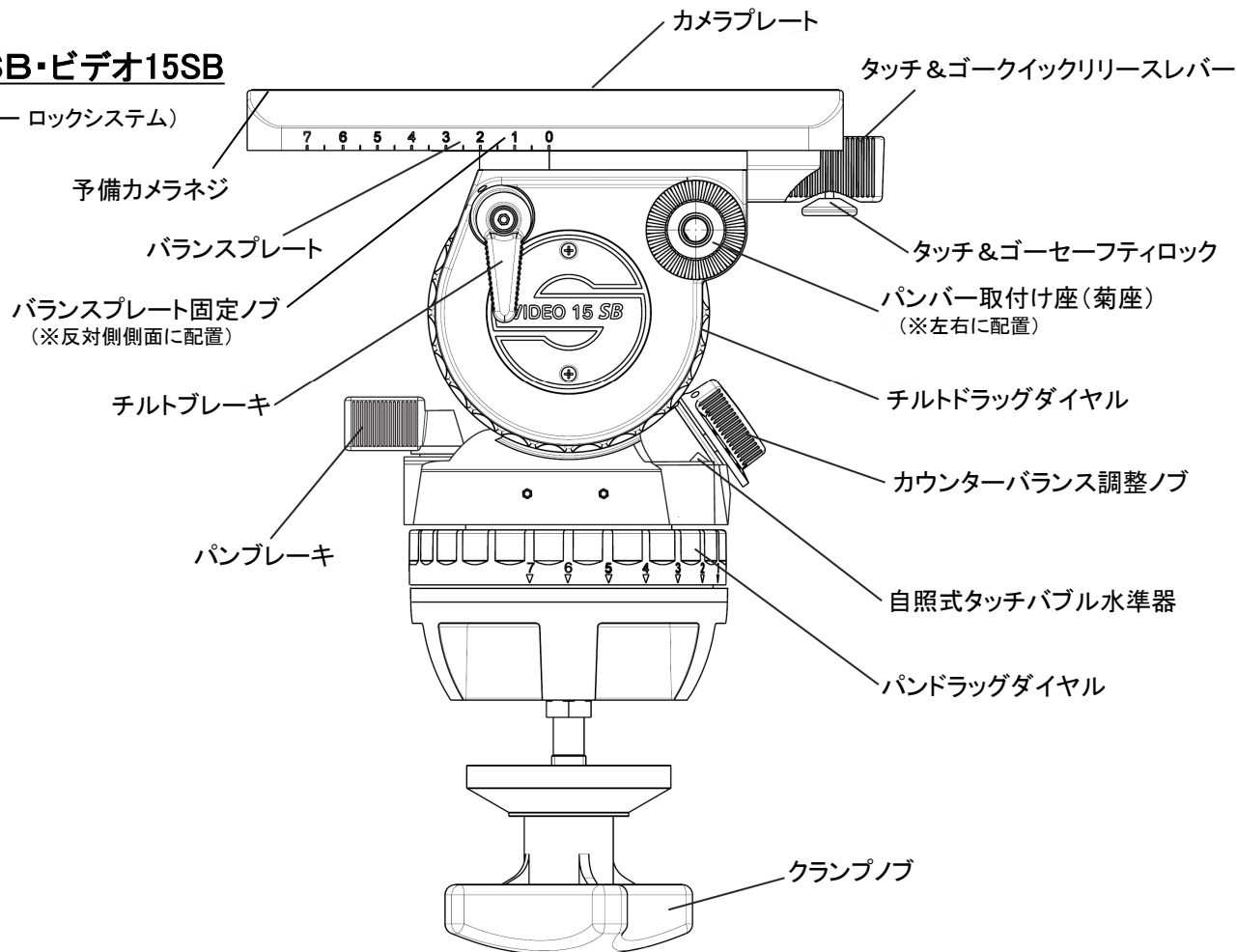
(タッチ & ゴー ロックシステム)



各部の名称

DV12SB・ビデオ15SB

(タッチ & ゴー ロックシステム)



設置

パンバーの取り付けおよび位置調整

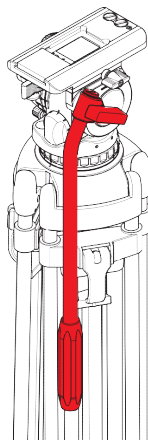
パンバーの固定レバーを緩め、パンバーを任意の位置に移動してください。三脚を移動する際は、パンバーを三脚の脚部と平行になる位置で固定し、移動してください。



注意

パンバーを動かす際は、パンバー側とヘッド側の菊座同士が当たらなくなるまで、パンバー固定レバーを充分に緩めてください。

パンバーを固定する際は、両方の歯部が完全にかみ合ったことを確認してから固定レバーを締め付けてください。



タッチバブル水準器

FSB6/6T/8/8T、DV12SB、ビデオ15SBは、暗い場所でも容易に水平調整を行える自照式タッチバブル水準器を備えています。水準器を指で強く押し込むと発光し、約20秒後に自動的に消灯します。

ヘッドの水平化

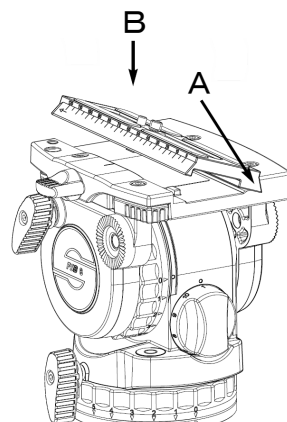
パンブレーキ及びチルトブレーキをかけ、一方の手でフルードヘッドをしっかりと支えてから クランプノブを緩めます。水準気泡が中心となるようにヘッドを動かし、位置を調整します。調整後にクランプノブを締めて固定し、ヘッドを360°回転させても水準気泡が中心位置を保つことを確認します。

カメラプレートの取り付け

ザハトラのフルードヘッドには、スナップ&ゴー サイドロードシステム、もしくはタッチ&ゴー ロックシステムが搭載されています。

FSB4、FSB6、FSB8(スナップ&ゴー)の場合の手順

- ① パン、チルトの両ブレーキを掛けてください。
- ② カメラプレート固定ノブを回して、ロックを解除します。
- ③ 赤いセーフティロックを前方へ押すとロックが解除され、ヘッドからカメラプレートが外れます。
- ④ カメラプレートをカメラ底面のおよそ中心に来るように、カメラの三脚ネジ穴に取り付けます。なお、カメラプレートには前後の向きがあります。プレート側面の矢印『→』の方向にレンズが向くようにして、カメラに装着してください。
- ⑤ カメラをフルードヘッドへ取り付ける際は、まずカメラプレートの右側面(A)をヘッドのトッププレート上にある溝へ差し込み、そのままカメラプレートがロックされるまで左側面(B)を下します。
- ⑥ カメラのカウンターバランス調整(次項目を参照)を行った後、カメラプレート固定ノブを回してロックしてください。



設置

FSB6T、FSB8T、DV12SBおよび

ビデオ15SB(タッチ&ゴー)の場合の手順

- ① パン、チルトの両ブレーキを掛けてください。
- ② セーフティーロックを右手の親指と人差し指でつまんで下に引き下げながら、左手の親指でタッチ&ゴー クイックリリースレバーを左方向に端まで回すと、カメラプレートが外れます。
- ③ カメラプレートをカメラ底面のおよそ中心に来るように、カメラの三脚ネジ穴に取り付けてます。
- ④ カメラをフルードヘッドに取り付ける際は、カメラの前方(レンズ側)からカメラプレートを差し込むようにバランスプレートに押し込みます。タッチ&ゴー クイックリリースレバーが「カチッ」という音をたてて元の位置に戻り、自動的にロックされます。

カメラバランス調整

適切なカウンターバランスを得るために、以下の手順でカメラの重心がフルードヘッドの中心に来るように調整を行います。



注意

カメラバランス調整を行う前に、ヘッドの水平調整が正しくとれていることを確認してください。

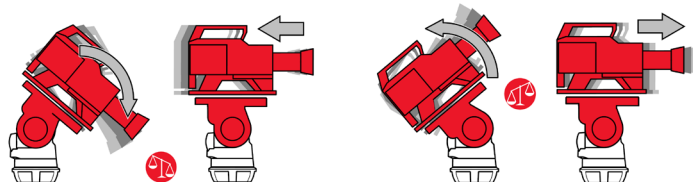
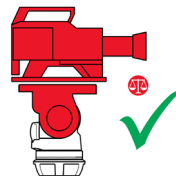
- ① チルトブレーキをかけ、チルトドラッグダイヤルの設定を「0」に、またカウンターバランス調整ノブの設定を「1」に合わせます。



注意

カウンターバランス調整ノブの設定値を変更した時、新たな設定値が有効になるのは、ヘッドをチルト方向に動かして一旦水平位置を通過させてからになります。

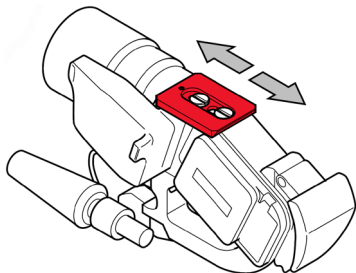
- ② パンバーをしっかりと押さえ、チルトブレーキを外します。積載物の動き方や停止位置を観察します。
- ③ バランスプレート(FSBシリーズの場合はトッププレート)が水平位置で止まる(カメラが真っ直ぐ前方を向く)場合や、前後方向に均等に傾く場合、バランスは正しく取れています。カメラが前後のいずれか一方にのみ傾く場合は、重心位置調整が必要です。調整は、以下の手順のようにバランスプレート(スナップ&ゴー サイドロードシステムの場合はカメラプレート)を前後にスライドさせて行います。
- ④ カメラプレート固定ノブを若干緩め、ロックを解除します。カメラが後方に傾く(上方を向く)場合は、フルードヘッドの前方にカメラを移動させてバランスを取ります。逆に前方に傾く(下方を向く)場合は、フルードヘッドの後方にカメラ移動させます。この操作を繰り返し、カメラが水平を保つ位置でカメラプレート固定ノブを締め付け固定します。



設置

重心の追加調整

カメラバランスが正しく調整できない場合は、カメラに取り付けたカメラプレートの取り付け位置を変更した後、改めて調整を行ってください。



カウンターバランスの調整

ザハトラーのフルードヘッドは、積載物重量の幅広い変化に対応できるように、多段階のカウンターバランス調整機構を備えています。

- FSB4：フリー(0)および5段階
- FSB6(T)／FSB8(T)：10段階
- DV12SB／ビデオ15SB：12段階



注意

カウンターバランス調整ノブの設定値を変更した時、新たな設定値が有効になるのは、ヘッドをチルト方向に動かして一旦水平位置を通過させてからになります。

- ① チルトドラッグを「0」に設定し、カウンターバランスを最大値にセットします。
- ② カメラをチルト方向に動かしながら、徐々にカウンターバランス値を減らしてください。適切なカウンターバランスが得られると、カメラを任意の角度にセットしてパンバーから手を離しても、カメラが大きく傾いたり跳ね上がったりしません。

ドラッグの調整

パンドラッグダイヤルおよびチルトドラッグダイヤルを回し、適切なドラッグ量が得られる位置に設定します。

設定時は、ダイヤル上の数字の隣にある▶マークを本体側の●マークの位置に合わせてください。両者がずれた状態のままではパンあるいはチルト操作を行うと、本体内部のモジュールを傷め、故障の原因となる場合があります。

また設定値を「0」にすると、ドラッグの負荷が無くなり、フリーの状態となります。

ブレーキ

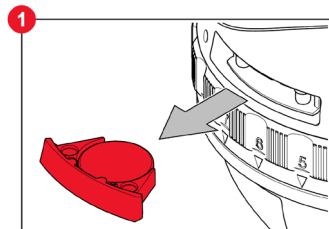
パンブレーキおよびチルトブレーキは、それぞれヘッドの水平・垂直方向の動きに制動力を与えます。

設置／アクセサリ

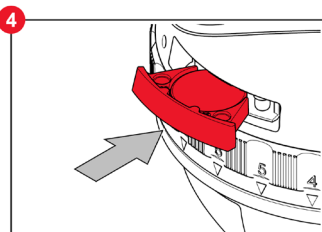
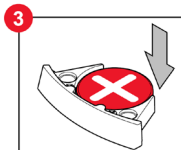
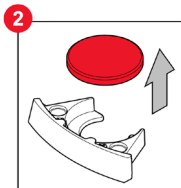
電池の装填

自照式バブル水準器の電源は、ボタン型電池「CR2032 (3V)」1個です。格納先のバッテリーホルダーは、マイナスドライバー等を使用して開けることができます。

ボタン型電池の交換の際には、電池の極性が合っているかを確認してください(プラス側が上面)。また、バッテリーホルダーおよび電池をヘッドに格納する際には、本体側挿入部内にある電極端子の引っ掛かりにご注意ください。



※ ヘッドご購入時に本体に装着してあるボタン型電池は、動作確認用のものです。電池が消耗した場合は、新しい同型の電池に交換してください。



カメラプレート(FSB4、FSB6、FSB8用)

FSB4、FSB6、およびFSB8には、サイドロードプレートS(製品コード:0164)が使用されています。本プレートには、1/4インチネジとねじれ防止用のノッチピンが付いたスライドブロックが装備されています。スライドブロックを適切な場所に移動させ、プレートをカメラに取り付けてください。

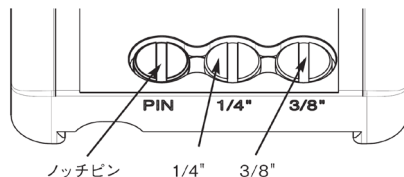
なお、サイドロードプレートSには前後の向きがあります。プレート側面の矢印『→』の方向にレンズが向くようにして、カメラに装着してください。

別途、三脚アダプタープレートを使用する場合は、1/4インチネジの他に3/8インチネジが必要です。カメラプレートのスライドブロックをプレートを取り外し、1/4インチネジと合わせてご使用ください。

カメラプレート(FSB6T、FSB8T、DV12SB、

ビデオ15SB用)

FSB6T、FSB8T、DV12SB、およびビデオ15SBには、タッチ&ゴープレートS(製品コード:0364)が使用されています。本プレートには、カメラへ取り付けるための1/4インチネジと3/8インチネジ、およびねじれ防止用のノッチピンが、各1本ずつ装備されています。ピンおよびネジは、ドライバーを使って取り外すことができます。使用するカメラに3/8インチネジを2個、もしくはノッチピンと1/4インチネジを取り付ける必要がある場合は、バランスプレート(あるいはトッププレート)の収納座に装着されている予備ネジを使用してください。



※DV12SB／ビデオ15SBの例

C.O.G(重心位置)補正プレート

バランスプレートあるいはカメラプレートの調整範囲内でカメラのバランスが取りきれない場合は、C.O.G(重心位置)補正プレートを使用してください。

- FSB6T、FSB8T用 製品コード：1465
- DV12SB、ビデオ12SB用製品コード：1063

C.O.G補正プレートを装着することにより、重心位置の調整範囲を広げることが可能になります。

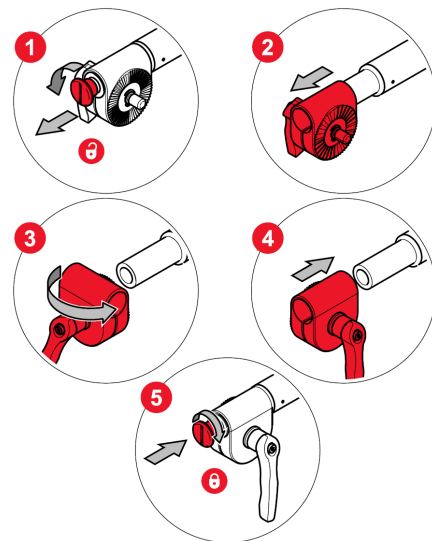
カメラに三脚アダプタープレートを装着して使用する場合は、1/4インチネジと3/8インチネジが付属したタッチ&ゴープレートS(製品コード:0364)をご使用ください。

パンパー

各ヘッドには右手用パンパーが1本付属していますが、ヘッドの左側にもパンパーの取付座が装備されているため、パンパーをそこに装着することも可能です。

パンパーを左手用に変更する場合は、まずパンパーをヘッドから取り外し、先端にあるプラスチック製の黒色キャップを、コインドライバーを使って取り外します。続いてパンパーからクランプ部を抜き取り、向きを逆にしてから再びパンパーへ装着します。最後にプラスチック製キャップを締め直して固定します。

パンパーの追加購入をご希望の場合は、お使いのヘッドに対応したパンパーの製品コードを確認の上、ご注文ください。また、伸縮性パンパーへの変更も可能です。



清掃と点検

フルードヘッドは定期的に、柔らかい布を使用した乾拭きによる清掃を行ってください。比較的ひどい汚れの場合は、柔らかいブラシと軟性の洗剤を使用してください。お手入れの際には、ヘッド内部に液体が入らないようご注意ください。

適合宣言



Videndum Videocom Limitedは、本製品がBS EN ISO 9001:2008に従って製造され、EC Directives (EC指令) 2004/108/EG EMCの必須要件および他の関連する規定を遵守していることを宣言します。本適合宣言の複製は、要請次第入手することができます。

環境への配慮

European Union Waste of Electrical and Electronic Equipment (WEEE) Directive (WEEE指令、2012/19/EU)



本製品またはその梱包物に記載されたこのマークは、本製品を一般的な家庭ごみと共に廃棄してはならないことを示します。一部の国々またはEC(ヨーロッパ共同体)地域では、分別収集システムを設立して、電気および電子廃棄製品のリサイクル処理を行っています。本製品の正しい廃棄を確実に行うことにより、環境および人の健康に対する潜在的な悪影響の防止に役立ちます。原料のリサイクルにより、天然資源を保全することができます。本製品およびその梱包物の廃棄方法については、当社のウェブサイトを参照してください。

EU以外の国々

地元の自治体の規制に従い、電気および電子機器のリサイクルに対応する集積所で本製品を廃棄してください。

廃棄電池の処理

本製品に含まれるすべての電池は、家庭ごみとして処理しないでください。これらの電池の正しい廃棄を確実に行うことにより、環境および人の健康に対する潜在的な悪影響の防止や天然資源の保護に役立ちます。

本製品から安全に電池を取り外す方法については、本書の「電池の交換」の項をお読みください。廃棄電池をリサイクルする場合、適切な集積所に電池を届けてください。

技術仕様

	FSB4	FSB6	FSB8	FSB6T	FSB8T	DV12SB	ビデオ15SB
製品コード	0307	0407	0707	0405	0705	1205	1505
荷重範囲	0 ～ 4 [kg]	1.5 ～ 8 [kg]	1 ～ 10 [kg]	1.5 ～ 8 [kg]	1 ～ 10 [kg]	1 ～ 14 [kg]	1 ～ 16 [kg]
カウンター バランス	フリーおよび 5段階	10段階				12段階	
パン・チルト ドラッグ	各3段階 およびフリー	各3段階 およびフリー	各5段階 およびフリー	各3段階 およびフリー	各5段階 およびフリー		各7段階 およびフリー
チルト角	+90 ～－70 [°]	+90 ～－75 [°]		+90 ～－70 [°]		+90 ～－75 [°]	
使用温度	使用温度範囲：－40 ～＋60 [°]						
質 量	2.4 [kg]	2.6 [kg]		2.7 [kg]		3.0 [kg]	3.2 [kg]
	※パンパー、カメラプレート、ボールクランプを含む						
カメラ プレート	サイドロードプレートS(1/4 in.ネジ、ノッチピン付き)			タッチ & ゴープレートS(1/4 in.ネジ、3/8 in.ネジ、ノッチピン付き)		カメラプレートV18 (1/4 in.ネジ、3/8 in.ネジ付き)	
プレート 移動幅	120 [mm]			60 [mm]		70 [mm]	
三脚 取付け部	75 [mm] ボールヘッド					100 [mm] ボールヘッド	
同梱 パンパー	パンパーDV75(直径 16－28 [mm]、長さ 430 [mm]) x 1					バンパーDV100 (直径 18－32 [mm]、長さ 450 [mm]) x 1	バンパーDVライト (伸縮型)(直径 18－32 [mm]、長さ 320－520 [mm]) x 1



ヴィデナムプロダクションソリューションズ株式会社

〒105-0011 東京都 港区 芝公園 3-1-38

芝公園三丁目ビル 1階

電話 : 03-5777-8040 FAX : 03-5777-8041

大阪オフィス

〒531-0072 大阪市 北区 豊崎 5-2-13

電話 : 06-6359-2440 FAX : 06-6359-2441



Sachtler

A Videndum plc Brand

※本取扱説明書の内容は、製品の仕様変更などで予告なく変更になる場合がございます。

Rev.2.0 更新:2022年 6月